

## 論文作成に関する注意事項

1. 「第1章 はじめに」には研究の背景，問題提起を研究目的を書くこと．
2. 「実験およびシミュレーション」について，その結果の図表を貼るだけでなく，図表をどのように見ればよいか，図表からなにが読み取れるか，なにをアピールするかをよく考えた上で，文章にすること．
3. 「おわりに」には，卒論で行った研究の内容をまとめ，結果をもとに結論を出す．また，できたら，今後の課題，展望なども書く．
4. 段落の最初は1字下げをすること．
5. 使用する言葉に注意すること．

- ・避けるべき言葉

「...，よって，...」

「...，そこで，...」

- ・注意すべき言葉

「...してる」                      「...している」

「...してしまう」                「...する」

「うまくできる」                「簡単に（効率よく，...）できる」

「とても」                      「非常に」

「...することで」                「...することにより」

「...してもらおう」                「...させる」

- ・説明に順番をつける時，よく用いる言葉：

まず，...，次に，...，そして，...，最後に，...

6. 参考文献の書き方

論文の例：

大山：試しながら学ぶモータ制御，インターフェース，Vol. \*\*，No. 9，pp. 80-119，1993.

V. O. K. Li, "Hints on Writing Technical Papers and Making Presentations", IEEE Trans. on Education, Vol. 42, No. 2, 1999, pp. 134-137.

本の例：

中野・井上・山本・原：繰返し制御，計測自動制御学会，1989.

K. Zhou, J. C. Doyle and K. Glover, Robust and Optimal Control, Prentice Hall, 1996.